

貸与月額変更事由発生届 記入例

貸与申請時と状況が変化したことにより、貸与月額を変更する場合、提出が必要となります。
 (例：生活保護で高等学校等就学費を受給するようになった時、公立から私立に転学した時など)

別紙様式9

貸与月額変更事由発生届

(修学支援奨学金・育成奨学金)

生活保護受給証明書・打ち切り証明書等、事実を証する書類を添付してください

私 立 △△ 高等学校 全日制 課程 2 学年			
貸与を受けた者	住所	〒630-8502 電話(0742)12-3456 奈良市登大路町30	
	氏名	奈良 一郎	貸与決定番号 〇〇-〇〇〇
変更種別	<input checked="" type="checkbox"/> 貸与月額の増額 <input type="checkbox"/> 貸与月額の減額		
変更理由	<input type="checkbox"/> 通学状況の変更 <div style="display: inline-block; vertical-align: middle; margin-left: 10px;"> → <input type="checkbox"/> 自宅外通学へ <input type="checkbox"/> 自宅通学へ </div> ※住所変更届けを併せて提出してください。		
	<input type="checkbox"/> 生活保護・高等学校等就学費を受給しなくなった <input type="checkbox"/> 生活保護・高等学校等就学費を受給するようになった		
	<input checked="" type="checkbox"/> その他 (公立から私立への転学)		
変更理由発生日	〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日		

上記のとおり、奨学金の貸与月額を変更する必要がありますので、お届けします。

年 月 日

奈良県教育委員会教育長 殿

(借受人)

氏名 奈良 一郎 奈良Ⓢ

(連帯借受人)

氏名 奈良 太郎 太郎Ⓢ

借受人は申請者(生徒)とすること。Ⓢは貸与申請書に使用した申請者(生徒)の印鑑と同一であること。連帯借受人の氏名、Ⓢは印鑑登録証明書と同一であること。